

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		訓練時はパーティションの活用し場所の確保を行っている
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		視覚的な構造化を取り入れている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		勉強会を開き支援の質を高めるよう努力している
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	朝の時間が送迎で取れないため前日に行っているがややズレが生じる
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		訪問支援を実施している
26		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	コロナのため実施していない
29		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	コロナのため実施していない

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎に際に連絡帳に記載した内容以外もお伝えしている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談してくれる間柄になっている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	コロナのため実施していない
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナのため実施していない
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	
----	---	---	--

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

多機能型事業所カミングホームうつがわ

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行っていないため該当しない
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行っていないため該当しない
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行っていないため該当しない
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行っていないため該当しない
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○	
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行っていないため該当しない
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行っていないため該当しない
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行っていないため該当しない
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		○	

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

多機能型事業所カミングホームうつつがわ

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	20	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		不定期ではあるが地域の保健師との情報交換を実施している
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		自立支援協議会子ども部会のコアメンバーとして参加。地区ごとの話し合いの場にも参加している(東長崎地区)

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

多機能型事業所カミングホームうつつがわ

保護者への説明責任等	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
非常時等の対応	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	児童発達支援事業としての受け入れを行なっていないため該当しない
----	---	--	---	---------------------------------

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○	利用人数が、10人近くにある場合は、十分な場所が確保はできていない。必要に応じて、部屋を分けて使用することもある。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		職員体制は、十分に確保できている。職員の質の向上を図るために、社内、社外の研修に参加するようにしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		トイレが、1か所しかないため、排泄の際は待たせることもある。必要時は、つい立て等を行い、差支えない場所でPWトイレを使用できるよう準備している。フロアマットにつまずく利用児もいたため、つまづきやすい場所は、マットを使用しない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		○	清潔は、保つようにしている。今年度は、野良猫の屋根裏への侵入により、猫ノミの発生がみられた。その際は、保護者へ状況と謝罪の文章を配布し連絡した。事業所周围の環境整備にも、日頃より努める。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○	職員が、十分把握できていない様子もあり、把握できるように工夫内容を検討している。ミーティング等で確認を行うようにしている。必要時は、終礼で確認を行うようにしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○	公表は、実施しているが、建物の部分等や人事的な部分において、改善できていない部分もある。会社と検討しながら、早急な改善に努める。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○	公表は、実施しているが、建物の部分等について、改善できていない部分もある。会社と検討しながら、早急な改善に努める。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	会社全体で検討
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	独自の方法でアセスメント実施。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		○	職員が、常に確認できるように表示。必要時は、朝礼や終礼で確認を行っているが、なかなか周知できていない部分がある。

事業所職員向け
児童発達支援自己評価表

多機能型事業所なめし

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		必要時は、情報交換、経過の報告を行っている。
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要に応じ行っている。現在は、新型コロナウイルスの感染予防の影響で、できていないないが、園庭開放等を利用し交流も行う予定であった。交流のある園と連絡を取りながら、今後も取り組んでいく。児童館の利用も同様。
26		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要に応じ行っていく。
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		必要に応じ行っていたが、新型コロナウイルス感染予防のため、参加できない研修もあった。
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		新型コロナウイルスの感染予防の影響で、できていないないが、園庭開放等を利用し交流も行う予定であった。来年度は、新型コロナウイルス感染に考慮しつつ、取り組んでいきたい。
29		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		開催時は、参加をしているが、今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため開催がなかった。

保護者への説明責任等	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	<input type="radio"/>	会社全体で検討
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>	わかりやすい言葉での説明が、できていない可能性があるため、今後は、伝わる言葉での説明をこころがける。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>	相談があった場合は、つたてている。また、職員から近況を聞き、困り感はないか、確認をするようには心がけている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>	新型コロナウイルスの感染予防の影響でできていないため、感染予防を十分考慮工夫し、開催を目指したい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>	
非常時等の対応	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>	新型コロナウイルスの感染予防の影響でできていないため、感染予防を十分考慮工夫し、開催を目指したい。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>	公表はできていないため、今後公表について検討を行う。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>	ヒヤリハットが起きた時は、職員全員が把握するようにしている。事例集は、作成していないが、いつでも閲覧できるようにしている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>	

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	
----	---	---	--

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

多機能型事業所ほくよう

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>	利用人数が、10人近くにある場合は、十分な場所が確保はできていない。必要時は、2部屋に分かれての支援を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>	曜日によっては、職員体制が不十分と感じている。パタパタしていることもあり、迷惑をかけていることもある。職員間で、コミュニケーションを取り落ち着いて対応できるようにする。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		生活空間は、段差もないが、トイレが狭く、一般家庭のトイレであるため、使用できる利用児は、限られている。道具や介助の仕方を工夫し、トイレとトレーニングを行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		終礼や朝礼で、その日の業務や支援を振り返るようにしてる。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>	公表は、実施しているが、建物の部分等や人事的な部分において、改善できていない部分もある。会社と検討しながら、早急な改善に努める。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	会社と検討
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		社内、外の研修に参加の機会をもつようになっているが、今年度は、新型コロナウイルスの感染予防のため、参加できなかった研修や、開催できなかった研修がある。
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>	独自ものを使用している
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		<input type="radio"/>	職員が、常に確認できるように表示、必要時は、朝礼や終礼で確認を行っているが、なかなか周知できていない部分がある。

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

多機能型事業所ほくよう

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		地域によっては、連絡体制ができており、情報交換、経過の報告を行っている。
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		地域によっては、連絡体制ができており、情報交換、経過の報告を行っている。
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		主治医の指示書に従って、支援を実施しており、必要に応じ、保護者を通じ状況を連絡している。
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要に応じ行っている。現在は、新型コロナウイルスの感染予防の影響で、できていないないが、園庭開放等を利用し交流も行う予定であった。
26		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要に応じ行っていく。
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		必要に応じ行っていたが、新型コロナウイルス感染予防のため、参加できない研修もあった。
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		新型コロナウイルスの感染予防の影響で、できていないないが、園庭開放等を利用し交流も行う予定であった。来年度は、新型コロナウイルス感染に考慮しつつ、取り組んでいきたい。児童館の利用も同様。
29		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		開催時は、参加をしているが、今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため開催がなかった。

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	<input type="radio"/>		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		わかりやすい言葉での説明が、できていない可能性があるため、今後は、伝わる言葉での説明をこころがける。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		相談があった場合は、つたてている。また、職員から近況を聞き、困り感はないか、確認をするようには心がけている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>		新型コロナウイルスの感染予防の影響でできていないため、感染予防を十分考慮工夫し、開催を目指したい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>		新型コロナウイルスの感染予防の影響でできていないため、感染予防を十分考慮工夫し、開催を目指したい。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>		公表はできていないため、今後公表について検討を行う。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		ヒヤリハットが起きた時は、職員全員が把握するようにしている。事例集は、作成していないが、いつでも閲覧できるようにしている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	
----	---	---	--

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
 「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者委員会は設置してあるが、まだ外部評価の実績なし。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		毎朝、朝礼を行い、前日の伝達や当日予定の確認を行う。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		業務終了時間に数名の職員でその日の気づきや伝達事項を口頭で伝える。翌日の朝礼で伝え、全職員に伝わるように記録に残す。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		退院時のカンファレンスや主治医に依頼した指示書を通じ、必要な医療的ケアを行っている。
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		
26		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		教育研究所との情報交換や 特別支援学校の先生が事前に見学に来られた。
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため自粛
29		(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため自粛

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため自粛
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため自粛
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		昨年度 年3回行った
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		
----	---	---	--	--